

外郭団体の経営状況の報告等について

「岡山県外郭団体の設立及び運営指導に関する指針」(以下「運営指導指針」という。)第10条の規定により、外郭団体の経営状況を公表するものである。

1 外郭団体の数

43法人(平成22年4月1日現在:一覧表のとおり)

2 経営状況の公表

- | | |
|--|------|
| (1) 地方自治法第243条の3第2項の規定による公表
(6月議会報告済) | 18法人 |
| (2) 運営指導指針第10条の規定による公表 | 25法人 |

3 平成21年度決算の概況

- | | | |
|-------------------|----|----|
| (1) 当期欠損を計上している法人 | 12 | 法人 |
| (2) 累積欠損を有する法人 | 5 | 法人 |

法人名	累積欠損の額(百万円)
(社)岡山県畜産公社	372
倉敷ファッションセンター(株)	235
井原鉄道(株)	99
(株)岡山県食肉センター	29
岡山県総合流通センター(株)	7

4 外郭団体の見直し

行財政構造改革大綱2008に掲げている取組方針の着実な実行に努めるとともに、運営指導指針に基づき不断の見直しを進める。

※ 外郭団体の該当要件

(岡山県外郭団体の設立及び運営指導に関する指針)

岡山県内を主たる活動範囲とする法人(地方独立行政法人を除く。)で、次のいずれかに該当するもの

- ① 岡山県の出資額等が資本金等の4分の1以上のもの
- ② 岡山県が出資又は出捐をしており、かつ、岡山県職員を出向させているもの
- ③ 前年度の収入の2分の1以上が岡山県からの補助金、委託料等(県施設の指定管理に係る管理運営費を除く。)で占められているもの
- ④ ①~③の要件に該当しない法人のうち、県が出資又は出捐をしているものであって、次のいずれかに該当するもの
 - ア 県職員又は県退職者(退職後2年以内である者に限る。)が代表者に就任しているもの
 - イ 県と外郭団体の合計の出資額等が資本金等の4分の1以上であるもの
 - ウ 県と市町村の合計の出資額等が資本金等の4分の1以上であって、かつ、県の出資額等が県及び市町村の出資額等の中で最大であるもの
 - エ 県からの貸付金があるもの又は県が損失補償を行っているもの
- ⑤ 上記の要件に該当しなくなった法人であって、知事が指定するもの

岡山県外郭団体一覧表

(平成22年4月1日現在)

団 体 名	所 管 部	所 管 課	外郭団体の該当要件	公表別
1 (社)岡山県総合協力事業団	総務部	総務学事課	③	常任
2 (学)吉備高原学園	総務部	総務学事課	① ②	常任
3 井原鉄道(株)	県民生活部	県民生活交通課	①	常任
4 (株)吉備高原都市サービス	県民生活部	中山間・地域振興課	①	常任
5 岡山空港ターミナル(株)	県民生活部	航空企画推進課	①	議会
6 (財)岡山県国際交流協会	県民生活部	国際課	①	議会
7 (財)岡山県環境保全事業団	環境文化部	環境企画課	④工	議会
8 (財)岡山県郷土文化財団	環境文化部	文化振興課	① ③	議会
9 (財)岡山シンフォニーホール	環境文化部	文化振興課	①	常任
10 (財)岡山県体育協会	環境文化部	スポーツ振興課	① ③	議会
11 (財)児島湖流域水質保全基金	環境文化部	環境管理課	①	常任
12 (財)岡山県福祉事業団	保健福祉部	保健福祉課	①	議会
13 (財)岡山県健康づくり財団	保健福祉部	健康推進課	①	常任
14 (財)岡山県生活衛生営業指導センター	保健福祉部	生活衛生課	① ③	常任
15 (財)岡山県動物愛護財団	保健福祉部	生活衛生課	① ③	議会
16 (財)岡山県愛染会	保健福祉部	子ども未来課	③	常任
17 (福)健康の森学園	保健福祉部	障害福祉課	①	常任
18 水島港国際物流センター(株)	産業労働部	企業立地推進課	①	常任
19 岡山県総合流通センター(株)	産業労働部	企業立地推進課	④ウ	常任
20 岡山セラミックス技術振興財団	産業労働部	産業振興課	①	常任
21 倉敷ファッションセンター(株)	産業労働部	産業振興課	④工	常任
22 (株)オービス	産業労働部	産業振興課	①	常任
23 岡山県信用保証協会	産業労働部	経営支援課	④ウ工	常任
24 (財)岡山県産業振興財団	産業労働部	経営支援課	④ア工	議会
25 (社)岡山県観光連盟	産業労働部	観光課	③	常任
26 (社)岡山県農地開発公社	農林水産部	農政企画課	①	議会
27 岡山県農林漁業担い手育成財団	農林水産部	農産課	①	議会
28 (財)中国四国酪農大学校	農林水産部	畜産課	① ②	議会
29 (社)岡山県畜産公社	農林水産部	畜産課	① ③	議会
30 (株)岡山県食肉センター	農林水産部	畜産課	①	常任
31 岡山県漁業信用基金協会	農林水産部	水産課	①	常任
32 (財)岡山県水産振興協会	農林水産部	水産課	① ③	議会
33 (社)おかやまの森整備公社	農林水産部	林政課	② ③	常任
34 (財)岡山県林業振興基金	農林水産部	林政課	① ③	議会
35 岡山県土地開発公社	土木部	監理課	① ②	議会
36 (財)岡山県建設技術センター	土木部	技術管理課	②	常任
37 (財)吉井川水源地域対策基金	土木部	河川課	① ③	常任
38 (財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	土木部	港湾課	④ウ	常任
39 (財)倉敷スポーツ公園	土木部	都市計画課	①	議会
40 (財)児島湖浄化センター周辺対策基金	土木部	都市計画課	①	常任
41 (財)岡山県下水道公社	土木部	都市計画課	① ② ③	議会
42 (社)岡山県防犯協会	警察本部	生活安全企画課	④アウ	常任
43 (財)岡山県暴力追放運動推進センター	警察本部	組織犯罪対策第二課	①	議会

(注) 公表別の「議会」は6月議会、「常任」は7月の常任委員会で経営状況の報告を行う法人

環境文化保健福祉委員会資料

- 1 平成23年度国に対する提案事項（案）について …………… 別冊
- 2 夢づくり政策評価（案）について …………… 別冊
- 3 指定管理者からの事業報告等について …………… 別冊
- 4 外郭団体の経営状況の報告等について
 - (1) 財団法人児島湖流域水質保全基金 …………… P. 1
 - (2) 財団法人岡山シンフォニーホール …………… P. 7
- 5 「あっ晴れ！おかやま国文祭100日前イベント」について
…………… P. 14

平成22年7月15日

環境文化部

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H22.4.1現在）					
名称	財団法人児島湖流域水質保全基金		事務所の所在地	岡山市北区内山下2-4-6	
代表者	理事長 古矢博通		設立年月日	平成元年6月22日	
基本財産	237,325千円	うち県出資金	100,000千円	県出資比率	42.1%
役員	13人	職員	9人	決算時期	3月
設立目的	児島湖及びその流域河川の水質浄化を推進し、もって児島湖及びその流域の良好な環境の保全に資すること。				
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児島湖の水質浄化を推進する団体が行う児島湖及びその流域河川の水質浄化活動への援助 ・ 児島湖及びその流域河川の水質浄化を図るための啓発普及事業 				

経営実績と財産の状況（単位：千円）							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)	
当期収入 A	3,043	3,038	3,207	3,861	3,511	3,511	
うち県支出金 B							
県支出金の割合 (B/A)							
当期支出 C	2,997	2,591	2,841	4,051	3,508	4,531	
当期収支差額 (A-C)	46	447	366	△190	3	△1,020	
総資産 D	237,031	237,478	237,844	238,349	238,351		
主なもの	現金預金	17,731	18,172	18,576	1,245		1,176
	投資有価証券	219,300	219,300	219,262	237,097		237,169
総負債 E							
正味財産 F=D-E	237,031	237,478	237,844	238,349	238,351		
うち基本金 G	236,630	236,630	236,630	237,325	237,325		
内部留保 (F-G)	401	848	1,214	1,024	1,026		
経営実績と財産の状況についての評価	低金利が続く中、政府保証債（政府が元利を保証するため安全性が高い公社債）及び国債による効率的な資産運用に努め、各種啓発活動や流域市町内の水質浄化活動に対する助成等を行っている。						

役員職員の状況							
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
役員	総数	15	13	13	13	12	13
	常勤						
		うち県派遣職員					
	非常勤		15	13	13	13	12
うち県職員		2	2	2	2	2	2
職員	総数	6	7	7	6	9	9
	常勤						
		うち県派遣職員					
	非常勤	6	7	7	6	9	9

岡山県からの支出の状況（単位：千円）						
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)
県支出金						
内訳	委託料					
	補助金					
	短期貸付金					
その他	長期貸付金（年度末残高）					
	損失補償限度額					
	損失補償契約に係る債務残高					
	債務保証限度額					
	債務保証契約に係る債務残高					

平成21年度 財団法人児島湖流域水質保全基金 事業実績書

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 水質浄化実践活動助成事業	<p>児島湖及びその流域河川の水質浄化を促進し、流域の良好な環境を保全するために実施される実践活動等に対し、その経費の一部を助成した。</p> <p>(1) 児島湖流域環境美化推進実践活動 (21件、630,000円) 児島湖及び流域河川、用排水路において、草刈、ゴミ拾い、汚泥除去等の清掃活動を行った。</p> <p>(2) 水質浄化実践モデル事業 (4件、839,229円) 水質浄化の推進に当たりモデル的であるものとして廃油石けんの作成や用水路へ抽水・沈水植物による浄化施設の設置等を行った。</p> <p>(3) 児島湖及び先進地視察調査事業 (1件、85,000円) 児島湖の現状を学び、今後の活動に生かすため浄化施設への視察を実施した。</p> <p>(4) 水辺教室等開催事業 (1件、30,000円) 子供たちが水に親しむことを目的に、地元団体が中心となって、魚の観察と専門家による解説を行った。</p>	1,584,229
2 環境保全推進のための啓発活動事業	<p>(1) 児島湖流域環境保全推進月間行事の共催 9月の児島湖流域環境保全推進月間行事(主催：児島湖流域環境保全対策推進協議会)に共催団体として参画した。</p> <p>(2) ポスターコンクールの優秀作品の表彰 月間行事の一環として行われた平成21年児島湖流域環境保全推進ポスターコンクールにおいて、「財団法人児島湖流域水質保全基金理事長賞」として優秀作品(小学生の部1点、中学生の部1点)を表彰した。</p> <p>(3) 啓発ビデオの制作 児島湖の環境保全意識の醸成を図るため、緩やかに水質改善が進んでいることや多様な魚類等が生息している湖であることなどの魅力を画像で伝えるビデオを制作し、流域市町の小学校等に配付した。</p>	1,874,250
3 管理運営事業等	<p>(1) 管理運営事業 (49,885円) 財団法人の管理運営を行った。</p>	49,885
合 計		3,508,364

平成21年度 財団法人児島湖流域水質保全基金
 貸借対照表 及び 正味財産増減計算書

1 貸借対照表

平成22年3月31日現在 (単位：円)

科 目	金 額		
	21年度	20年度	増 △ 減
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
普 通 預 金	1,020,413	1,017,315	3,098
流 動 資 産 合 計	1,020,413	1,017,315	3,098
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
普 通 預 金	72,790	71,664	1,126
定 期 預 金	83,364	156,154	△ 72,790
投 資 有 価 証 券	237,169,044	237,097,380	71,664
基 本 財 産 合 計	237,325,198	237,325,198	0
(2) その他の固定資産			
什 器 備 品	6,238	6,238	0
その他の固定資産合計	6,238	6,238	0
固 定 資 産 合 計	237,331,436	237,331,436	0
資 産 合 計	238,351,849	238,348,751	3,098
負 債 の 部			
3 流 動 負 債			
流 動 負 債 合 計	0	0	0
4 固 定 負 債			
固 定 負 債 合 計	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
正 味 財 産 の 部			
5 指 定 正 味 財 産			
基 金	237,325,198	237,325,198	0
什 器 備 品	6,238	6,238	0
指 定 正 味 財 産 合 計	237,331,436	237,331,436	0
(うち基本財産への充当額)	(237,331,436)	(237,331,436)	0
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
6 一 般 正 味 財 産	1,020,413	1,017,315	3,098
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正 味 財 産 合 計	238,351,849	238,348,751	3,098
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	238,351,849	238,348,751	3,098

2 正味財産増減計算書

自 平成21年4月 1日
至 平成22年3月31日 (単位：円)

科 目	金 額		
	21年度	20年度	増 △ 減
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
イ 基本財産運用益	(3,438,789)	(3,365,787)	(73,002)
基本財産受取利息	3,438,789	3,365,787	73,002
ロ 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
ハ 雑収益			
受取利息	1,009	2,833	△ 1,824
経常収益計	3,439,798	3,368,620	71,178
(2) 経常費用			
イ 事業費	(3,458,479)	(3,321,051)	(137,428)
支払助成費	1,584,229	1,683,051	△ 98,822
委託費	1,874,250	1,638,000	236,250
ロ 管理費	(49,885)	(35,373)	(△ 25,021)
会議費	30,260	8,211	22,049
消耗什器備品費	10,700	9,922	778
租税公課	0	2,750	△ 2,750
振込手数料	8,925	14,490	△ 5,565
経常費用計	3,508,364	3,356,424	151,940
当期経常増減額	△ 68,566	12,196	△ 80,762
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
イ 基本財産評価益			
基本財産評価益	71,664	492,414	△ 420,750
経常外収益計	71,664	492,414	△ 420,750
(2) 経常外費用			
イ 基本財産繰入金			
基本財産繰入金	0	695,034	△ 695,034
経常外費用計	0	695,034	△ 695,034
当期経常外増減額	71,664	△ 202,620	274,284
当期一般正味財産増減額	3,098	△ 190,424	193,522
一般正味財産期首残高	1,017,315	1,207,739	△ 190,424
一般正味財産期末残高	1,020,413	1,017,315	3,098
指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
基本財産繰入金	0	695,034	△ 695,034
基本財産評価益	(3,510,453)	(3,858,201)	347,748
基本財産評価益	71,664	492,414	△ 420,750
基本財産受取利息	3,438,789	3,365,787	73,002
固定資産受贈益			
固定資産受贈益	0	0	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,510,453	△ 3,858,201	347,748
当期指定正味財産増減額	0	695,034	△ 695,034
指定正味財産期首残高	237,331,436	236,636,402	695,034
指定正味財産期末残高	237,331,436	237,331,436	0
正味財産期末残高	238,351,849	238,348,751	3,098

平成22年度 財団法人児島湖流域水質保全基金 事業計画書

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費																					
1 水質浄化実践活動助成事業	<p>児島湖及びその流域河川の水質浄化を促進し、流域の良好な環境を保全するために実施される実践活動等に対し、その経費の一部を助成する。 〔水質浄化実践活動助成事業メニュー〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境保全推進員育成研修事業</td> <td>環境保全推進員が行う研修会</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>水辺教室等開催事業</td> <td>子供会等が行う水生生物の調査・観察</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>児島湖及び先進地視察調査事業</td> <td>協議会加盟団体等が行う児島湖や水質問題が活発と認められる先進地への視察調査</td> <td>85,000円／回</td> </tr> <tr> <td>水質浄化施設等管理事業</td> <td>協議会加盟団体等が行う水質浄化施設等の維持管理</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>児島湖流域環境美化推進実践活動</td> <td>協議会加盟団体等が行う児島湖流域河川の清掃活動</td> <td>30,000円／回</td> </tr> <tr> <td>水質浄化実践モデル事業</td> <td>協議会加盟団体等が行う上記以外の水質浄化実践活動で、特にすぐれていると理事長が認める活動</td> <td>その都度決定</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	限度額	環境保全推進員育成研修事業	環境保全推進員が行う研修会	30,000円／回	水辺教室等開催事業	子供会等が行う水生生物の調査・観察	30,000円／回	児島湖及び先進地視察調査事業	協議会加盟団体等が行う児島湖や水質問題が活発と認められる先進地への視察調査	85,000円／回	水質浄化施設等管理事業	協議会加盟団体等が行う水質浄化施設等の維持管理	30,000円／回	児島湖流域環境美化推進実践活動	協議会加盟団体等が行う児島湖流域河川の清掃活動	30,000円／回	水質浄化実践モデル事業	協議会加盟団体等が行う上記以外の水質浄化実践活動で、特にすぐれていると理事長が認める活動	その都度決定	2,200
事業名	事業内容	限度額																					
環境保全推進員育成研修事業	環境保全推進員が行う研修会	30,000円／回																					
水辺教室等開催事業	子供会等が行う水生生物の調査・観察	30,000円／回																					
児島湖及び先進地視察調査事業	協議会加盟団体等が行う児島湖や水質問題が活発と認められる先進地への視察調査	85,000円／回																					
水質浄化施設等管理事業	協議会加盟団体等が行う水質浄化施設等の維持管理	30,000円／回																					
児島湖流域環境美化推進実践活動	協議会加盟団体等が行う児島湖流域河川の清掃活動	30,000円／回																					
水質浄化実践モデル事業	協議会加盟団体等が行う上記以外の水質浄化実践活動で、特にすぐれていると理事長が認める活動	その都度決定																					
2 環境保全推進のための啓発活動事業	<p>(1) 児島湖流域環境保全推進月間における活動 ア 9月の当該推進月間行事（主催：児島湖流域環境保全対策推進協議会）に、共催団体として参画する。 イ 児島湖流域環境保全推進ポスターコンクールにおいて「財団法人児島湖流域水質保全基金理事長賞」として優秀作品（小学生の部1点、中学生の部1点）を表彰する。 (2) 環境教育用教材の制作 児島湖は、締め切り後、50年を経過し、周辺の自然環境や生活環境に適応し、豊かな生態系が醸成されている。この環境に至った経過や社会と自然のつながり等について、小学校高学年から使える環境教育用教材を作成する。</p>	1,800																					
3 管理運営事業	財団法人の管理運営等を行う。	531																					
合 計		4,531																					

平成22年度 財団法人児島湖流域水質保全基金 収支予算書

(単位：千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	予 算 額			科 目	予 算 額		
	22年度	21年度	増△減		22年度	21年度	増△減
事業支出	4,000	4,000	0	基本財産運用収入	3,509	3,509	0
助成事業費	2,200	2,200	0	基本財産評価益収入	71	71	0
啓発活動費	1,800	1,800	0	基本財産利息収入	3,438	3,438	0
管理運営費	160	160	0	寄附金収入	1	1	0
管理事務費	80	80	0	雑収入	1	2	△1
会議費	80	80	0	前期繰越収支差額	1,020	1,017	3
基本財産繰入金支出	1	1	0				
予備費	370	368	2				
合 計	4,531	4,529	2	合 計	4,531	4,529	2

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H22.4.1現在）					
名称	財団法人岡山シンフォニーホール	事務所の所在地	岡山市北区表町一丁目5番1号		
代表者	理事長 佐古 親一	設立年月日	昭和59年11月1日		
基本財産	100,000千円	うち県出資金	35,000千円	県出資比率	35.0%
役員	12人	職員	17人	決算時期	3月
設立目的	岡山シンフォニーホールの管理及び運営を行うとともに、自主文化事業を行うこと等により、地域文化の振興を図り、住民福祉の向上に寄与すること。				
主な事業	1 岡山シンフォニーホールの管理運営に関すること 2 自主文化事業の企画及び実施に関すること 3 岡山フィルハーモニック管弦楽団の組織及び運営に関すること 4 地域文化の振興にかかる調査研究及び普及啓発等に関すること 5 岡山シンフォニーホールの管理運営に資するために必要な財産の取得管理に関すること 6 その他前条の目的を達成するために必要な事業				

経営実績と財産の状況（単位：千円）						
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)
当期収入 A	395,253	322,385	291,793	291,689	304,361	274,139
うち県支出金 B	29,860	26,232	21,299	20,285	9,015	9,015
県支出金の割合 (B/A)	7.6%	8.1%	7.3%	7.0%	3.0%	3.3%
当期支出 C	406,657	341,272	306,055	294,683	286,681	274,139
当期収支差額 (A-C)	△ 11,404	△ 18,887	△ 14,262	△ 2,994	17,680	0
総資産 D	233,285	224,304	227,370	219,337	247,023	
主なもの						
現金預金	189,734	67,829	69,591	56,804	56,634	
投資有価証券	1,500	96,624	96,624	97,042	97,042	
その他の資産	42,051	59,851	61,155	65,491	93,347	
総負債 E	55,265	65,405	82,499	77,460	87,467	
正味財産 F=D-E	178,020	158,899	144,871	141,877	159,556	
うち基本金 G	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
内部留保 (F-G)	78,020	58,899	44,871	41,877	59,556	
経営実績と財産の状況についての評価	・平成18年4月から指定管理者制度が導入され、同法人が指定管理者となっており、以降、適切な管理・運営が行われている。 ・近年の赤字体質を改善するため、経費削減はもとより、コストバランスを考慮した事業や運営、また収入増に向けた営業努力など、経営意識をもった取り組みを推進しており、21年度はその成果が表れた。					

役員職員の状況							
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
役員	総数	11	11	12	12	12	12
	常勤	2	2	2	2	1	2
	うち県派遣職員						
	非常勤	9	9	10	10	11	10
	うち県職員						
職員	総数	18	17	18	18	18	17
	常勤	18	17	17	18	18	17
	うち県派遣職員						
	非常勤			1			

岡山県からの支出の状況（単位：千円）							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)	
県支出金	29,860	26,232	21,299	20,285	9,015	9,015	
内訳	委託料	5,310	4,892	4,959	3,945	0	0
	補助金						
	短期貸付金						
	負担金等	24,550	21,340	16,340	16,340	9,015	9,015
その他	長期貸付金（年度末残高）						
	損失補償限度額						
	損失補償契約に係る債務残高						
	債務保証限度額						
債務保証契約に係る債務残高							

平成21年度 財団法人岡山シンフォニーホール 事業実績書

1 一般会計 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 ホールの管理運営事業等	平成18年4月に岡山市から指定管理者の指定を受けており、貸館業務、使用料の徴収事務、舞台設備管理業務等を行った。	148,739,481
2 財団運営事業	財団の設立目的に沿って、効率的な運営を行った。	4,771,733
合 計		153,511,214

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 自主文化事業等	国内・海外の優れた音楽芸術を提供し、音楽ファンの拡大や交流を図るため、岡山県・岡山市・経済界等の協力を得ながら、魅力ある公演事業を開催した。また、音楽による街づくりを行うため、音楽活動普及事業を実施した。	35,629,541
2 友の会運営事業	会報誌の発行やチケットセンターの運営など、岡山シンフォニーホールにおいて優れた音楽芸術を鑑賞することを目的とした同好の集まりである「友の会」の運営事業を行った。	12,573,431
合 計		48,202,972

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 音楽芸術振興事業	民間主導の運営による都市オーケストラとして、音楽芸術の普及・向上を図るため、次の演奏会を開催した。(3公演、参加者数4,659人) ①定期演奏会 ②第九演奏会 ③特別演奏会	11,015,816
2 青少年音楽普及事業	次代を担う青少年に音楽文化に親しむ機会を提供した。(31公演、参加者数13,980人) ①小・中学校音楽鑑賞教室 ②スクールコンサート ③ハッピー・ハートフルコンサート ④チルドレンズライブ・ツアー ⑤親子 de クラシック	21,448,476
3 地域文化芸術振興プラン推進事業	文化庁の「地域文化芸術振興プラン推進事業」として、次の公演を行った。(16公演、入場者数5,525人) ①地域学校公演 ②地域行事参加公演 ③拠点ホール公演	33,990,245
4 社会貢献事業	日頃、コンサートに出向くことが困難な方々を対象に、出張コンサートを行った。(1公演、入場者数40名)	90,000
5 依頼公演事業	県内の企業や各種団体等からの依頼による演奏会を開催した。(21公演、入場者数12,761人)	6,288,194
6 事務局費等	岡山フィルハーモニック管弦楽団の運営等を行った。	12,134,092
合 計		84,966,823

平成21年度財団法人岡山シンフォニーホール
貸借対照表及び正味財産増減計算書

1 一般会計
・貸借対照表

平成22年3月31日現在（単位：円）

科 目	金 額		
	平成21年度	平成20年度	増 減
資産の部			
流動資産合計	24,661,639	19,797,120	4,864,519
固定資産合計	144,560,335	138,592,734	5,967,601
資産合計	169,221,974	158,389,854	10,832,120
負債の部			
流動負債	16,902,380	13,272,940	3,629,440
固定負債	42,375,785	36,408,184	5,967,601
負債合計	59,278,165	49,681,124	9,597,041
正味財産の部			
一般正味財産	9,943,809	108,708,730	△ 98,764,921
指定正味財産	100,000,000	0	100,000,000
正味財産合計	109,943,809	108,708,730	1,235,079
負債及び正味財産合計	169,221,974	158,389,854	10,832,120

・正味財産増減計算書

自 平成21年4月 1日
至 平成22年3月31日 （単位：円）

科 目	金 額		
	平成21年度	平成20年度	増 減
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	771,144	652,915	118,229
事業収益	148,739,481	154,278,658	△ 5,539,177
受取寄付金	300,000	4,660	295,340
雑収益	4,935,668	4,359,660	576,008
経常収益計	154,746,293	159,295,893	△ 4,549,600
(2) 経常費用			0
事業費	148,739,481	154,278,658	△ 5,539,177
管理費	4,771,733	7,257,816	△ 2,486,083
経常費用計	153,511,214	161,536,474	△ 8,025,260
当期経常増減額	1,235,079	△ 2,240,581	3,475,660
当期一般正味財産増減額	1,235,079	△ 2,240,581	3,475,660
一般正味財産期首残高	8,708,730	110,949,311	△ 102,240,581
一般正味財産期末残高	9,943,809	108,708,730	△ 98,764,921
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	0	100,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000	0	100,000,000
III 正味財産	109,943,809	108,708,730	1,235,079

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業

・貸借対照表

平成22年3月31日現在 (単位：円)

科 目	金 額		増 減
	平成21年度	平成20年度	
資産の部			
流動資産合計	18,260,302	17,313,180	947,122
固定資産合計	18,026,181	17,688,085	338,096
資産合計	36,286,483	35,001,265	1,285,218
負債の部			
流動負債	8,054,035	8,168,038	△ 114,003
固定負債	18,026,181	17,688,085	338,096
負債合計	26,080,216	25,856,123	224,093
正味財産の部			
一般正味財産	10,206,267	9,145,142	1,061,125
指定正味財産	0	0	0
正味財産合計	10,206,267	9,145,142	1,061,125
負債及び正味財産合計	36,286,483	35,001,265	1,285,218

・正味財産増減計算書

自 平成21年4月 1日

至 平成22年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		増 減
	平成21年度	平成20年度	
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,546,000	4,852,000	△ 306,000
事業収益	17,320,300	24,477,925	△ 7,157,625
受取補助金等	10,202,000	8,402,000	1,800,000
受取負担金	5,279,000	2,720,000	2,559,000
受取寄付金	0	1,500,000	△ 1,500,000
雑収益	11,798,887	13,241,427	△ 1,442,540
他会計からの繰入額	117,910	1,350,000	△ 1,232,090
経常収益計	49,264,097	56,543,352	△ 7,279,255
(2) 経常費用			0
事業費	48,152,576	62,980,164	△ 14,827,588
管理費	50,396	66,928	△ 16,532
経常費用計	48,202,972	63,047,092	△ 14,844,120
当期経常増減額	1,061,125	△ 6,503,740	7,564,865
当期一般正味財産増減額	1,061,125	△ 6,503,740	7,564,865
一般正味財産期首残高	9,145,142	15,648,882	△ 6,503,740
一般正味財産期末残高	10,206,267	9,145,142	1,061,125
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産	10,206,267	9,145,142	1,061,125

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業

・貸借対照表

平成22年3月31日現在 (単位:円)

科 目	金		額
	平成21年度	平成20年度	増 減
資産の部			
流動資産合計	50,579,791	17,739,993	32,839,798
固定資産合計	9,123,460	9,100,040	23,420
資産合計	59,703,251	26,840,033	32,863,218
負債の部			
流動負債	19,661,566	2,205,219	17,456,347
固定負債	635,620	612,200	23,420
負債合計	20,297,186	2,817,419	17,479,767
正味財産の部			
一般正味財産	39,406,065	24,022,614	15,383,451
指定正味財産	0	0	0
正味財産合計	39,406,065	24,022,614	15,383,451
負債及び正味財産合計	59,703,251	26,840,033	32,863,218

・正味財産増減計算書

自 平成21年4月 1日

至 平成22年3月31日

(単位:円)

科 目	金		額
	平成21年度	平成20年度	増 減
I 一般正味財産の部			
I 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	56,438,945	30,070,362	26,368,583
受取負担金	33,215,000	33,729,150	△ 514,150
受取寄付金	5,340,000	6,400,000	△ 1,060,000
雑収益	5,356,329	774,083	4,582,246
経常収益計	100,350,274	70,973,595	29,376,679
(2) 経常費用			0
事業費	84,966,823	65,223,739	19,743,084
経常費用計	84,966,823	65,223,739	19,743,084
当期経常増減額	15,383,451	5,749,856	9,633,595
当期一般正味財産増減額	15,383,451	5,749,856	9,633,595
一般正味財産期首残高	24,022,614	18,272,758	5,749,856
一般正味財産期末残高	39,406,065	24,022,614	15,383,451
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産	39,406,065	24,022,614	15,383,451

平成22年度 財団法人岡山シンフォニーホール 事業計画書

1 一般会計

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 ホールの管理運営事業等	岡山シンフォニーホールの指定管理者5年目を迎え、貸館業務、使用料の徴収事務、舞台設備管理業務等を行う。	146,261
2 財団運営事業	財団の設立目的に沿って、効率的な運営を行うとともに、新公益法人制度への移行に向けた準備を進める。	5,160
合 計		151,421

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 自主文化事業等	地域文化の創造・振興や国際交流の促進を図るとともに、住民福祉の向上・発展に寄与するために、自主文化事業を開催する。また、岡山シンフォニーホールを核として音楽による街づくりを行うため、音楽活動普及事業を実施する。	34,235
2 友の会運営事業	岡山シンフォニーホールにおいて優れた音楽芸術を鑑賞することを目的とした同好の集まりである「友の会」の各種運営事業を行う。	13,282
合 計		47,517

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1 音楽芸術振興事業	日頃、鑑賞機会の少ない第一級のオーケストラ演奏や音楽芸術を提供し、芸術文化の普及・振興に努める。 ①定期演奏会(2公演) ②第九演奏会(1公演)	18,900
2 青少年音楽普及事業	次世代を担う子供たちを対象に、優れた音楽の生演奏を提供し、音楽に親しみ、音楽の魅力を体験してもらうことにより、青少年の音楽芸術への関心や理解を進め、音楽文化の裾野の拡大・普及を図る。 ①小・中学校音楽鑑賞教室(1公演) ②スクールコンサート(25公演程度) ③ハッピー・ハートフルコンサート(2公演) ④チルドレンズライブ・ツアー(1公演) ⑤親子 de クラシック(2公演)	21,091
3 社会貢献事業	高齢者や障害者など、日頃、コンサートに出向くことが困難な方々に生の音楽演奏を提供し、美しい音楽による安らぎや癒しを体験してもらうため、社会福祉施設等への出張コンサートを行う。(2公演)	185
4 依頼公演事業	企業や各種団体等からの依頼による演奏会を積極的に行い、県民・市民のオーケストラとして親しまれるとともに、地域の音楽ファンの拡大と音楽芸術の普及・向上に寄与する。(年間20公演程度予定)	9,050
5 事務局費等	岡山フィルハーモニック管弦楽団の運営等を行う。	15,350
合 計		64,576

平成22年度 財団法人岡山シンフォニーホール 収支予算書

1 一般会計

(単位：千円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
ホール管理運営費	146,261	基本財産運用収入	650
財団運営費	5,160	補助金等収入	156,043
特定預金支出	9,782	雑収益	4,510
次期繰越収支差額	7,000	前期繰越収支差額	7,000
合計	168,203	合計	168,203

2 特別会計

(1) 岡山シンフォニーホール事業

(単位：千円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
自主事業費	34,235	事業収入	22,278
友の会運営費	13,282	補助金等収入	12,782
特定預金支出	328	雑収益	13,085
予備費	300	前期繰越収支差額	11,000
次期繰越収支差額	11,000		
合計	59,145	合計	59,145

(2) 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業

(単位：千円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
音楽芸術振興事業費	18,900	事業収入	23,190
青少年音楽普及事業費	21,091	補助金等収入	41,591
社会貢献事業費	185	雑収益	10
依頼公演事業費	9,050	前期繰越収支差額	15,535
楽団費	2,728		
事務局費	12,622		
特定預金支出	215		
次期繰越収支差額	15,535		
合計	80,326	合計	80,326

環境文化保健福祉委員会資料

1. 平成23年度国に対する提案事項（案）要約版 …………… 別 冊
2. 夢づくり政策評価（案）について …………… 別 冊
3. 指定管理者からの事業報告等について …………… 別 冊
4. 外郭団体の経営状況の報告等について
 - ①（財）岡山県健康づくり財団 …………… P. 1
 - ②（財）岡山県生活衛生営業指導センター …………… P. 7
 - ③（財）岡山県愛染会 …………… P. 14
 - ④（福）健康の森学園 …………… P. 28
5. 岡山県立玉島学園及び岡山県立津島児童学院の
移譲先法人の公募について …………… P. 34
6. 「岡山県パーキングパーミット制度（仮称）」素案に
対するご意見等の募集について …………… P. 36
7. 個室・ユニットと多床室等を併せて特別養護老人ホームを
整備した場合の介護報酬の取扱いについて …………… P. 44

平成22年7月15日

保 健 福 祉 部

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H22.4.1現在）					
名称	(財)岡山県健康づくり財団		事務所の所在地	岡山市北区平田408-1	
代表者	理事長 井戸 俊夫		設立年月日	平成3年8月	
基本財産	105,000千円	うち県出資金	30,000千円	県出資比率	28.6%
役員	27人	職員	329人	決算時期	3月
設立目的	県民の健康づくり活動が一層強力に推進できるよう、民間活力の長所を生かして、県民の疾病予防や健康づくりを支援するための業務を主体的に遂行するとともに、県や市町村が実施する保健衛生施策を補完する総合的な保健機能を有する実務団体として設立された。				
主な事業	(1) 健康づくり及び結核、がん、循環器疾患等の予防に関する知識の普及啓発及び調査研究 (2) 健康づくりの実践活動に対する指導及び援助 (3) 結核、がん、生活習慣病等の健康診査 (4) 保健及び医療に関する情報の収集及び提供 (5) 保健医療従事者及び健康づくり指導者の養成及び研修 (6) 結核及び呼吸器疾患を中心とする医療 (7) 保健及び医療に関する臨床検査 (8) 食品衛生に関する試験検査 (9) 浄化槽法定検査事業 (10) 飲料水水質の試験検査 (11) 簡易専用水道検査事業 (12) 環境計量証明事業 (13) その他生活環境の保全に関する試験検査 (14) 食鳥検査事業 (15) (財)予防医学事業中央会、(財)結核予防会、(財)日本対がん協会、(財)日本寄生虫予防会、恩賜財団母子愛育会の岡山県支部または岡山支局としての事業 (16) 岡山県南部健康づくりセンターの管理運営の受託 (17) その他法人の目的を達成するために必要な事業				

経営実績と財産の状況（単位：千円）							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)	
当期収入 A	3,876,932	3,785,495	3,849,905	3,440,433	3,478,253	3,412,832	
うち県支出金 B	323,234	300,494	303,667	273,482	249,614	175,596	
県支出金の割合(B/A)	8.3%	7.9%	7.9%	7.9%	7.2%	5.1%	
当期支出 C	3,721,920	3,717,745	3,823,940	3,432,266	3,391,873	3,412,832	
当期収支差額(A-C)	155,012	67,750	25,965	8,167	86,380	0	
総資産 D	4,131,288	4,136,574	4,032,243	3,937,761	3,996,689		
主なもの	現金預金	1,463,646	1,471,876	1,485,601	1,593,294		1,637,358
	投資有価証券	463,060	435,144	396,644	398,265		498,064
	土地	201,423	201,423	201,423	201,423		201,423
	建物	1,033,228	997,506	957,437	918,214		892,475
総負債 E	3,140,423	2,035,511	1,855,080	1,740,618	1,743,882		
正味財産 F=D-E	990,865	2,101,063	2,177,163	2,197,143	2,252,807		
うち基本金 G	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000		
	内部留保(F-G)	885,865	1,996,063	2,072,163	2,092,143	2,147,807	
経営実績と財産の状況についての評価	・毎年、地方公共団体及び事業所から各種検診・検査事業の委託を受け、安定した経営が行われている。						

役員職員の状況							
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
役員	総数	27	26	27	27	27	27
	常勤	5	5	5	5	5	5
		うち県派遣職員	1	1	1	1	0
	非常勤	22	21	22	22	22	22
うち県職員		1	1	1	1	1	1
職員	総数	353	362	342	341	326	329
	常勤	351	359	338	337	322	325
		うち県派遣職員	1	1	1	1	0
	非常勤	2	3	4	4	4	4

岡山県からの支出の状況（単位：千円）							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)	
県支出金(再掲)	323,234	300,494	303,667	273,482	249,614	175,596	
内訳	委託料	284,719	273,403	288,667	258,482	234,614	158,506
	補助金	38,515	27,091	15,000	15,000	15,000	17,090
	短期貸付						
その他	長期貸付金(年度未残高)						
	損失補償限度額(注)	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000	
	損失補償契約に係る債務残高	170,000	130,000	90,000	50,000	0	
	債務保証限度額						
	債務保証契約に係る債務残高						

注：金融機関が損失を被った元金（400,000千円）及びその利息（年率3.05%以内）の合計額並びにこれに伴う遅延損害金を限度とする額

平成21年度 財団法人岡山県健康づくり財団 事業実績書

(単位:円)

事業名	事業の概要	事業費
1 一般会計事業		2,322,837,883
1) 検診検査事業	<p>1 高齢者医療確保法に基づく特定健診・特定保健指導、介護保険法に基づく生活機能評価、感染症法に基づく結核検診及び健康増進法に基づくがん検診等を実施した。</p> <p>2 労働安全衛生法に基づく定期健康診断、岡山県厚生農業協同組合連合会の農協検診、骨粗鬆症検診等を実施した。</p> <p>3 学校保健安全法に基づく学校検診、寄生虫検査及び尿検査等を実施した。</p> <p>4 新生児の先天性代謝異常等検査を実施した。</p> <p>5 健康診断事業(人間ドック)及び機器開放事業を実施した。</p>	1,112,138,117
2) 環境検査事業	<p>1 水道法に基づく飲料水検査、簡易専用水道検査、浄化槽法に基づく法定検査、その他産業排水及び河川水等の水質検査並びに食品検査、腸内細菌検査及びプール水検査を実施した。</p> <p>2 ISO9001:2000に基づき、品質管理や顧客満足度の一層の向上に取り組むとともに、水道GLP(水道水質検査優良試験所規範)及び食品GLP(食品検査有料試験所規範)を適切に運用し、精度管理の向上に努めた。</p>	511,555,977
3) 食鳥検査事業	食鳥処理事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づく食鳥の指定検査機関として、県内対象施設で約15百万羽の食鳥検査を実施した。	49,457,208
4) 普及啓発事業	<p>1 県民の健康増進や疾病予防などに寄与するため、結核、がん及び生活習慣病の予防並びに禁煙に関する普及啓発等を実施した。</p> <p>2 財団広報誌を引き続き発行すると共に、ホームページを活用し、健康と環境に関する情報の提供を積極的に行った。</p>	10,255,484
5) 管理事業	<p>1 経営改善のための5か年計画(H17~H21)の着実な実施を進め、職員の意識改革や業務の見直しによる効率的な執行体制の構築に向け各種の改革に取り組んだ。</p> <p>2 県・市町村・医師会等関係機関と連携を図りながら、各種普及啓発活動や情報発信に努め、県民のニーズに対応した健康づくりや疾病予防、安全で快適な生活環境づくりに積極的に取り組んだ。</p>	640,431,097
2 病院特別会計事業	<p>1 結核病床20床、一般病床等80床、合計100床で運営した。</p> <p>2 呼吸器疾患医療を柱とするとともに、高齢者の慢性疾患医療等を並行して行った。また、地域医療連携室において地域医療機関、地区医師会等との連携体制を強化し、病診連携、病病連携を一層促進させ、外来患者・入院患者の増加に努めた。</p> <p>3 地域住民等に対する当病院の医療事業への理解を深めるため、引き続き健康講座、健康教育等に関する地域行事へ積極的に講師を派遣した。</p> <p>4 岡山県から委託を受け、難病・相談支援センターを運営した。</p>	831,374,393
3 複十字シール募金特別会計事業	結核の撲滅を目指し、正しい知識の普及啓発に積極的に取り組み、結核予防週間には街頭無料検診と併せ街頭募金活動を展開するほか、婦人団体、県、市町村、学校、医療機関等に募金の協力依頼をするとともに、結核予防の周知に努めた。	6,364,749
4 岡山県南部健康づくりセンター特別会計事業	岡山県から南部健康づくりセンターの指定管理者として指定を受け、健康増進の専門的研究機関として、健康増進指導事業、調査・研究事業、教育・研修事業及びスポーツ医科学事業等を実施した。	231,296,260
合計		3,391,873,285

貸借対照表 総括表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目	総 合 計	一般会計	病院特別会計	複十字シール募金 特別会計	岡山県南部健康づくり センター特別会計
I 資産の部					
流動資産	1,237,442,765	1,035,702,279	146,385,321	238,673	55,116,492
固定資産					
基本財産	105,000,000	105,000,000	-	-	-
特定資産	1,343,617,853	1,223,922,520	19,493,990	15,148,454	85,052,889
その他固定資産	1,310,628,104	437,136,840	864,412,269	-	9,078,995
資産合計	3,996,688,722	2,801,761,639	1,030,291,580	15,387,127	149,248,376
II 負債の部					
流動負債	337,496,111	192,119,395	103,539,211	238,673	41,598,832
固定負債	1,406,386,375	1,198,460,250	191,287,375	-	16,638,750
負債合計	1,743,882,486	1,390,579,645	294,826,586	238,673	58,237,582
III 正味財産の部					
指定正味財産	237,338,208	219,971,506	191,377	15,148,454	2,026,871
(うち基本財産への充当額)	(105,000,000)	(105,000,000)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(132,338,208)	(114,971,506)	(191,377)	(15,148,454)	(2,026,871)
一般正味財産	2,015,468,028	1,191,210,488	735,273,617	0	88,983,923
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(361,665,528)	(295,165,864)	(112,396)	(0)	(66,387,268)
正味財産合計	2,252,806,236	1,411,181,994	735,464,994	15,148,454	91,010,794
負債及び正味財産合計	3,996,688,722	2,801,761,639	1,030,291,580	15,387,127	149,248,376

収 支 計 算 書 総 括 表

平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	総 合 計	一般会計	病院特別会計	複十字シール募金 特別会計	岡山県南部健康づくり センター特別会計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
基本財産運用収入	1,234,455	1,234,455	—	—	—
基金運用収入	644,153	644,153	—	—	—
会費及び寄付金収入	3,424,695	3,424,695	—	—	—
募金収入	6,361,061	—	—	6,361,061	—
医療収入	800,023,144	—	800,023,144	—	—
保健事業収入	1,157,008,718	1,155,491,687	1,517,031	—	—
健康診断事業収入	228,688,415	228,688,415	—	—	—
医療外収入	4,673,453	—	4,673,453	—	—
健康増進利用収入	46,280,247	—	—	—	46,280,247
施設利用収入	2,953,005	—	—	—	2,953,005
環境事業収入	795,481,801	795,481,801	—	—	—
食鳥検査事業収入	48,612,202	48,612,202	—	—	—
幹旋事業収入	3,799,729	3,799,729	—	—	—
補助金等収入	208,771,558	18,282,982	21,860,000	—	168,628,576
雑収入	8,722,632	6,518,894	—	3,688	2,200,050
繰入金収入	360,000	360,000	—	—	—
事業活動収入計	3,317,039,268	2,262,539,013	828,073,628	6,364,749	220,061,878
2. 事業活動支出					
事業費	2,349,138,738	1,682,406,786	582,389,131	—	84,342,821
募金費	4,078,406	—	—	4,078,406	—
管理費	686,790,439	379,019,778	170,385,262	—	137,385,399
難病センター事業費	21,860,000	—	21,860,000	—	—
その他支出	177,323	177,323	—	—	—
繰入金支出	360,000	—	—	—	360,000
事業活動支出計	3,062,404,906	2,061,603,887	774,634,393	4,078,406	222,088,220
事業活動収支差額(A)	254,634,362	200,935,126	53,439,235	2,286,343	△ 2,026,342
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定資産取崩収入	161,213,790	150,000,000	—	—	11,213,790
投資活動収入計	161,213,790	150,000,000	0	0	11,213,790
2. 投資活動支出					
固定資産取得支出	64,055,783	55,315,783	6,740,000	—	2,000,000
特定資産取得支出	205,412,596	195,918,213	—	2,286,343	7,208,040
投資活動支出計	269,468,379	251,233,996	6,740,000	2,286,343	9,208,040
投資活動収支差額(B)	△ 108,254,589	△ 101,233,996	△ 6,740,000	△ 2,286,343	2,005,750
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
長期借入金返済支出	60,000,000	10,000,000	50,000,000	—	—
財務活動支出計	60,000,000	10,000,000	50,000,000	0	0
財務活動収支差額(C)	△ 60,000,000	△ 10,000,000	△ 50,000,000	0	0
当期収支差額(D)=(A)+(B)+(C)	86,379,773	89,701,130	△ 3,300,765	0	△ 20,592
前期繰越収支差額(E)	924,600,388	830,422,554	76,680,612	0	17,497,222
次期繰越収支差額(D)+(E)	1,010,980,161	920,123,684	73,379,847	0	17,476,630

平成22年度 財団法人岡山県健康づくり財団 事業計画書

(単位：千円)

事業名	事業の概要	事業費
1. 一般会計事業		2,389,751
1) 検診検査事業	1 高齢者医療確保法に基づく特定健診・特定保健指導、介護保険法に基づく生活機能評価、感染症法に基づく結核検診及び健康増進法に基づくがん検診等を実施する。 2 労働安全衛生法に基づく定期健康診断、岡山県厚生農業協同組合連合会の農協検診、骨粗鬆症検診等を実施する。 3 学校保健安全法に基づく学校検診、寄生虫検査及び尿検査等を実施する。 4 新生児の先天性代謝異常等検査を行う。 5 健康診断事業（人間ドック）及び機器開放事業を実施する。	1,161,075
2) 環境検査事業	1 水道法に基づく飲料水検査、簡易専用水道検査、浄化槽法に基づく法定検査、その他産業排水及び河川水等の水質検査並びに食品検査を実施するとともに、腸内細菌検査やプール水検査等にも取り組む。 2 ISO9001と水道GLP（水道水質検査優良試験所規範）及び食品GLP（食品検査優良試験所規範）を適切に運用・発展させ、検査の信頼性を確保する。	532,480
3) 食鳥検査事業	食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づく食鳥の指定検査機関として、県内対象施設の検査を実施する。	51,397
4) 普及啓発事業	1 県民の健康増進や疾病予防などに寄与するため、結核、がん及び生活習慣病の予防並びに禁煙に関する普及啓発等を行う。 2 財団広報誌を引き続き発行すると共に、ホームページを活用し、健康と環境に関する情報の提供を積極的に行う。	7,501
5) 管理事業	1 平成22年度を初年度とする3年間の経営計画に基づき事業を実施する。 2 県・市町村・医師会等関係機関と連携を図りながら、各種普及啓発活動や情報発信に努め、県民のニーズに対応した健康づくりや疾病予防、安全で快適な生活環境づくりに積極的に取り組む。	637,298
2 病院特別会計事業	1 結核病床20床、一般病床等80床、合計100床で運営する。 2 呼吸器疾患医療を柱とするとともに、高齢者の慢性疾患医療等を並行して行う。また、地域医療連携室において地域医療機関、地区医師会等との連携体制を強化し、病診連携、病病連携を一層促進させ、外来・入院患者の増加に努める。 3 地域住民等に対する当病院の医療事業への理解を深めるため、引き続き健康講座、健康教育等に関する地域行事へ積極的に講師を派遣する。 4 岡山県から委託を受け、難病・相談支援センターを運営する。	855,040
3 複十字シール募金特別会計事業	結核の撲滅を目指し、結核予防週間に街頭啓発活動と併せて、複十字シール募金活動を展開する。募金活動については、岡山県愛育委員連合会をはじめ、婦人団体・県・市町村・学校・医療機関等に協力を呼びかけ、積極的に取り組む。	14,901
4 岡山県南部健康づくりセンター特別会計事業	平成22年度から3年間の指定管理者として県の再指定を受け、健康増進の専門的な調査・研究機関として、健康増進事業、調査・研究事業、教育・研修事業及びスポーツ医科学事業等を実施する。	234,560
合計		3,494,252

平成22年度 収支予算書 総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	平成22年度収支予算						平成21年度 予 算 額 ②	増 減 ①-②
	一般会計	病院特別会計	区十字シブハ基金 特別会計	岡山県府所管施設づくりの センター特別会計	内部取引 消去	合 計①		
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
基本財産運用収入	320	-	-	-	-	320	1,210	△ 890
基金運用収入	640	-	-	-	-	640	670	△ 30
会費及び寄付金収入	3,410	-	-	-	-	3,410	3,570	△ 160
募金収入	-	-	6,750	-	-	6,750	7,500	△ 750
保健事業収入	1,153,337	1,500	-	-	-	1,154,837	1,143,213	11,624
医療収入	-	824,890	-	-	-	824,890	834,900	△ 10,010
医療外収入	-	5,000	-	-	-	5,000	5,000	0
健康診断事業収入	246,120	-	-	-	-	246,120	227,229	18,891
健康増進利用収入	-	-	-	53,770	-	53,770	57,290	△ 3,520
施設利用収入	-	-	-	2,310	-	2,310	2,970	△ 660
環境事業収入	830,000	-	-	-	-	830,000	832,600	△ 2,600
食鳥検査事業収入	47,200	-	-	-	-	47,200	47,200	0
斡旋事業収入	1,608	-	-	-	-	1,608	8,600	△ 6,992
補助金等収入	35,436	23,650	-	111,200	-	170,286	210,712	△ 40,426
雑収入	7,200	-	1	2,900	-	10,101	10,101	0
繰入金収入	18,890	-	-	54,380	△ 73,270	-	-	-
事業活動収入計	2,344,161	855,040	6,751	224,560	△ 73,270	3,357,242	3,392,765	△ 35,523
2. 事業活動支出								
保健事業費支出	974,525	-	-	-	-	974,525	1,011,610	△ 37,085
診療費支出	-	606,630	-	-	-	606,630	589,770	16,860
健康診断事業費支出	186,550	-	-	-	-	186,550	198,340	△ 11,790
健康増進費支出	-	-	-	84,660	-	84,660	93,570	△ 8,910
環境事業費支出	532,480	-	-	-	-	532,480	539,900	△ 7,420
食鳥検査事業費支出	51,397	-	-	-	-	51,397	52,133	△ 736
斡旋事業費支出	1,381	-	-	-	-	1,381	6,990	△ 5,609
普及広報費支出	6,120	-	-	-	-	6,120	6,430	△ 310
募金費支出	-	-	4,384	-	-	4,384	5,103	△ 719
調査研究費支出	-	-	-	1,050	-	1,050	1,110	△ 60
役員費支出	12,620	-	-	-	-	12,620	12,350	270
一般管理費支出	345,090	185,850	-	133,930	-	664,870	717,880	△ 53,010
管理費支出	-	21,330	-	-	-	21,330	21,630	△ 300
研修費支出	9,390	1,830	-	540	-	11,760	12,537	△ 777
繰入金支出	54,380	17,140	-	1,750	△ 73,270	-	-	-
事業活動支出計	2,173,933	832,780	4,384	221,930	△ 73,270	3,159,757	3,269,353	△ 109,596
事業活動収支差額(A)	170,228	22,260	2,367	2,630	0	197,485	123,412	74,073
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
特定資産取崩収入	37,440	-	8,150	10,000	-	55,590	145,851	△ 90,261
繰入金収入	8,150	-	-	-	△ 8,150	-	-	-
投資活動収入計	45,590	0	8,150	10,000	△ 8,150	55,590	145,851	△ 90,261
2. 投資活動支出								
固定資産取得支出	107,360	7,240	-	3,500	-	118,100	101,140	16,960
特定資産取得支出	72,150	15,020	2,367	6,630	-	96,167	103,991	△ 7,824
繰入金支出	-	-	8,150	-	△ 8,150	-	-	-
投資活動支出計	179,510	22,260	10,517	10,130	△ 8,150	214,267	205,131	9,136
投資活動収支差額(B)	△ 133,920	△ 22,260	△ 2,367	△ 130	0	△ 158,677	△ 59,280	△ 99,397
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出								
長期借入金返済支出	10,000	-	-	-	-	10,000	60,000	△ 50,000
財務活動支出計	10,000	0	0	0	0	10,000	60,000	△ 50,000
財務活動収支差額(C)	△ 10,000	0	0	0	0	△ 10,000	△ 60,000	50,000
IV 予備費支出(D)	26,308	-	-	2,500	-	28,808	27,629	1,179
当期収支差額(E)=(A)+(B)+(C)-(D)	0	0	0	0	0	△ 23,497	23,497	0
前期繰越収支差額(F)	824,422	76,680	0	0	0	901,102	924,599	△ 23,497
次期繰越収支差額(E)+(F)	824,422	76,680	0	0	0	901,102	901,102	0

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H22.4.1現在）				
名称	財団法人岡山県生活衛生営業指導センター		事務所所在地	岡山市北区石関町2番1号
代表者	理事長 中嶋 實人		設立年月日	昭和58年3月24日
基本財産	5,000千円	うち県出資金	2,000千円	県出資比率 40.0%
役員	17人	職員	3人	決算時期 3月
設立目的	「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき県の指定を受けて設置されたものであり、全国47都道府県すべてに設置されている。指導センターが行うべき事業は、経営規模が零細である生活衛生関係営業の経営の健全化及び振興を通じてその衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的としている。			
主な事業	(1) 生活衛生関係営業に関する衛生施設の維持及び改善向上並びに経営の健全化についての相談及び指導 (2) 生活衛生関係営業に関する利用者又は消費者の苦情処理並びに苦情に関する営業者又は生活衛生同業組合の指導 (3) 標準営業約款に関する営業者の登録 (4) 生活衛生関係営業に関する講習会、講演会、展示会等の開催又はその斡旋 (5) 生活衛生関係営業に関する情報又は資料の収集、提供 (6) 生活衛生関係営業の振興のための事業 (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業			

経営実績と財産の状況（単位：千円）						
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)
当期収入 A	34,538	37,651	31,398	31,593	27,487	25,700
うち県支出金 B	24,967	24,967	23,119	22,559	22,608	20,205
県支出金の割合(B/A)	72.3%	66.3%	73.6%	71.4%	82.2%	78.6%
当期支出 C	34,224	35,813	31,850	31,612	27,263	26,300
当期収支差額(A-C)	314	1,838	△452	△19	224	△600
総資産 D	10,431	11,458	10,981	10,930	11,105	
主なもの	現金預金	4,128	5,389	5,362	4,871	5,997
	投資有価証券	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
総負債 E	717	578	553	521	472	
正味財産 F=D-E	9,714	10,880	10,428	10,409	10,633	
うち基本金 G	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
内部留保(F-G)	4,714	5,880	5,428	5,409	5,633	
経営実績と財産の状況についての評価	・国庫補助事業を活用して運営を行うとともに、(財)全国生活衛生営業指導センター、(財)理容師・美容師試験研修センター等から各種事務事業の委託を受け、安定した経営が行われている。					

役員職員の状況							
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
役員	総数	17	17	17	17	17	17
	常勤	1	1	1	1	1	1
	うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0
	非常勤	16	16	16	16	16	16
	うち県職員	0	0	0	0	0	0
職員	総数	5	5	4	4	3	3
	常勤	4	5	4	4	3	3
	うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0
	非常勤	1	0	0	0	0	0

岡山県からの支出の状況（単位：千円）							
		H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)
県支出金(再掲)	内	24,967	24,967	23,119	22,559	22,608	20,205
	委託料	100	100	100	100	100	100
	補助金	24,867	24,867	23,019	22,459	22,508	20,105
	短期貸付金						
その他	長期貸付金(年度末残高)						
	損失補償限度額						
	損失補償契約に係る債務残高						
	債務保証限度額						
	債務保証契約に係る債務残高						

平成21年度財団法人岡山県生活衛生営業指導センター事業実績書

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 一般会計事業	<p>生活衛生営業者の経営の健全化及び衛生水準の向上を図るため、経営、税務及び消費者の苦情等に関する相談業務や講習会を行う。また、よりきめ細かな指導を行うため経営指導員等による巡回経営指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 経営指導員指導事業 ② 相談室運営事業 ③ 小企業等設備改善資金融資等指導事業 ④ 相談指導顧問設置事業 ⑤ 生活衛生営業活性化促進事業 ⑥ 生衛業地域生活支援事業 ⑦ 生活衛生営業者発信！災害時助け合いサポート事業 ⑧ 日本政策金融公庫融資事務 ⑨ 広報事業 ⑩ 食品リサイクル地域推進事業 ⑪ 健康入浴推進事業 	21,972,029
2 特別会計事業 (生活衛生営業振興助成補助金事業)	<p>生活衛生関係営業の振興を図るとともに衛生水準の向上及び消費者の利益の増進に資することを目的に各種事業への助成等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 消費者サービスの向上、需要の開拓等に資する事業 ② 共同福利厚生事業、その他雇用管理の改善に資する事業 ③ 後継技術者育成事業 ④ 消費者利益の増進を目的とした事業 ⑤ その他営業の振興に資する事業 	1,500,295
(標準営業約款登録事業)	<p>生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律で認可された理容・美容・クリーニング・めん類飲食店・一般飲食店の標準営業約款の登録、制度の広報等を行う。</p>	469,075
(クリーニング研修事業)	<p>クリーニング師の研修及び業務従事者の講習会を県の指定を受けて開催する。</p>	290,391
(全国生活衛生営業指導センター受託事業)	<p>(財)全国生活衛生営業指導センターからの受託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生活衛生営業景況等調査 ② 生活衛生営業活性化調査 ③ 後継者育成支援事業 	2,311,906
(理容師美容師試験研修センター受託事業)	<p>(財)理容師美容師試験研修センター中国ブロック事務所に対する協力事務</p>	719,399
合 計		27,263,095

平成21年度 貸借対照表 (総括表)

平成22年3月31日現在

(単位：円)

I 資産の部			
	一般会計	特別会計	合計
1 流動資産	4,116,792	1,988,200	6,104,992
現金	0	0	0
普通預金	4,008,363	1,988,200	5,996,563
未収補助金	108,429	0	108,429
2 固定資産	5,000,000	0	5,000,000
(1) 基本財産	5,000,000	0	5,000,000
土地	0	0	0
国債	5,000,000	0	5,000,000
(2) 特定財産	0	0	0
(3) その他の固定資産	0	0	0
建物	0	0	0
資産合計	9,116,792	1,988,200	11,104,992
II 負債の部			
1 流動負債	472,521	0	472,521
未払金	0	0	0
預り金	472,521	0	472,521
2 固定負債	0	0	0
長期借入金	0	0	0
負債合計	472,521	0	472,521
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	5,000,000	0	5,000,000
寄付金	5,000,000	0	5,000,000
(うち基本財産への充当額)	5,000,000	0	5,000,000
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
2 一般正味財産	3,644,271	1,988,200	5,632,471
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	8,644,271	1,988,200	10,632,471
負債及び正味財産合計	9,116,792	1,988,200	11,104,992

平成21年度 正味財産増減計算書 (総括表)

平成21年4月1日から平成22年3月31日

(単位：円)

科 目	一般会計	特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	85,232	0	85,232
基本財産利息収益	85,232	0	85,232
② 受取会費	875,040	0	875,040
受取賛助会費	775,250	0	775,250
受取負担金会費	99,790		99,790
④ 事業収益	100,000	3,852,488	3,952,488
ア 日本政策金融公庫推薦事務受託収益	100,000	0	100,000
イ 標準営業約款登録事業収益	0	434,340	434,340
ウ クリニク研修受託収益	0	358,500	358,500
エ 全国センター調査業務受託収益	0	2,311,648	2,311,648
オ 理容師美容師試験研修センター受託収益	0	748,000	748,000
⑤ 受取補助金	21,008,429	1,500,000	22,508,429
ア 県人件費受取補助金	15,034,429	0	15,034,429
イ 県事業費受取補助金	5,974,000	1,500,000	7,474,000
⑥ 雑収益	1,554	64,233	65,787
受取利息収益	1,554	1,233	2,787
全国センター助成金	0	63,000	63,000
経常収益計	22,070,255	5,416,721	27,486,976
(2) 経常費用			
① 事業費	21,585,417	5,291,066	26,876,483
給料手当	15,034,429	963,029	15,997,458
消耗品費	294,093	327,075	621,168
印刷製本費	305,550	530,560	836,110
通信運搬費	142,887	121,320	264,207
賃借料	861,240	145,086	1,006,326
報償費	22,000	561,065	583,065
旅費交通費	600,780	250,255	851,035
相談指導顧問設置事業費	122,000	0	122,000
経営指導員指導費	54,000	0	54,000
健康入浴推進事業費	28,000	0	28,000
飲食店健康増進等普及支援事業費	35,000	0	35,000
生衛業地域生活支援事業費	120,000	0	120,000
クリニック包装材等リサイクル推進事業費	80,000	0	80,000
災害支援体制整備等推進事業費	2,304,000	0	2,304,000
まちおこし推進事業費	1,410,000	0	1,410,000
委託費	171,438	0	171,438
サービス向上・需要開拓事業費	0	450,000	450,000
共同福利厚生事業・需要開拓事業費	0	100,000	100,000
後継技術者育成事業費	0	500,000	500,000
消費者利益の増進事業費	0	100,000	100,000
その他振興に資する事業費	0	350,295	350,295
広告宣伝費	0	63,000	63,000
理容事務手数料	0	8,950	8,950
美容事務手数料	0	30,850	30,850
クリニック事務手数料	0	700	700
飲食業事務手数料	0	350	350
全国センター納付金	0	239,380	239,380
雑費	0	1,680	1,680
事務補助費	0	225,000	225,000
事務費	0	113,823	113,823
特相員研修費	0	208,648	208,648

科 目	一般会計	特別会計	合 計
② 管理費	386,612	0	386,612
会議費	40,635	0	40,635
旅費交通費	53,260	0	53,260
報償費	106,216	0	106,216
消耗品費	21,690	0	21,690
印刷製本費	0	0	0
通信運搬費	8,505	0	8,505
組合助成費(全国大会)	0	0	0
慶弔費	0	0	0
短期借入利息	42,191	0	42,191
雑費	114,115	0	114,115
經常費用計	21,972,029	5,291,066	27,263,095
当期經常増減額	98,226	125,655	223,881
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	98,226	125,655	223,881
当期一般正味財産期首残高	3,546,045	1,862,545	5,408,590
当期一般正味財産期末残高	3,644,271	1,988,200	5,632,471
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	0	5,000,000
指定正味財産期末残高	5,000,000	0	5,000,000
III 正味財産期末残高	8,644,271	1,988,200	10,632,471

平成22年度財団法人岡山県生活衛生営業指導センター事業計画書

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
1 一般会計事業	<p>生活衛生営業者の経営の健全化及び衛生水準の向上を図るため経営、税務及び消費者の苦情等に関する相談業務や講習会を行う。また、よりきめ細かな指導を行うため経営指導員等による巡回経営指導を行う。</p> <p>① 経営指導員指導事業 ② 相談室運営事業 ③ 小企業等設備改善資金融資等指導事業 ④ 相談指導顧問設置事業 ⑤ 生活衛生営業活性化促進事業 ⑥ 生衛業地域生活支援事業 ⑦ 日本政策金融公庫融資事務 ⑧ 広報事業 ⑨ 食品リサイクル地域推進事業 ⑩ 健康入浴推進事業</p>	19,981,827
2 特別会計事業 (生活衛生営業振興助成補助金事業)	<p>生活衛生関係営業の振興を図るとともに衛生水準の向上及び消費者の利益の増進に資することを目的に各種事業への助成等を行う。</p> <p>① 消費者サービスの向上、需要の開拓等に資する事業 ② 共同福利厚生事業、その他雇用管理の改善に資する事業 ③ 後継技術者育成事業 ④ 消費者利益の増進を目的とした事業 ⑤ その他営業の振興に資する事業</p>	1,501,000
(標準営業約款登録事業)	生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律で認可された理容・美容・クリーニング・めん類飲食店・一般飲食店の標準営業約款の登録、制度の広報等を行う。	1,304,050
(クリーニング研修事業)	クリーニング師の研修及び業務従事者の講習会を県の指定を受けて開催する。	409,000
(全国生活衛生営業指導センター委託事業)	<p>(財)全国生活衛生営業指導センターからの受託事業</p> <p>① 生活衛生営業景況等調査 ② 生活衛生営業活性化調査 ③ 後継者育成支援事業</p>	2,354,000
(理容師美容師試験研修センター協力事業)	(財)理容師美容師試験研修センター中国ブロック事務所に対する協力事務	500,000
合 計		26,049,877

平成22年度 収支予算書（総括表）

科 目	一般会計			特別会計			合 計		
	22年度	21年度	増 減	22年度	21年度	増 減	22年度	21年度	増 減
I 事業活動収支の部									
1 事業活動収入									
(1) 基本財産運用収入	65,000	85,000	△ 20,000	0	0	0	65,000	85,000	△ 20,000
(2) 会費収入	861,180	877,350	△ 16,170	0	0	0	861,180	877,350	△ 16,170
(3) 事業収入	100,000	100,000	0	4,463,050	3,833,880	629,170	4,563,050	3,933,880	629,170
(4) 補助金等収入	18,604,647	21,008,434	△ 2,403,787	1,600,000	1,600,000	0	20,204,647	22,608,434	△ 2,403,787
(5) 寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 雑収入	1,000	1,000	0	5,000	5,000	0	6,000	6,000	0
事業活動収入計	19,631,827	22,071,784	△ 2,439,957	6,068,050	5,438,880	629,170	25,699,877	27,510,664	△ 1,810,787
2 事業活動支出									
(1) 事業費支出	19,264,647	21,739,434	△ 2,474,787	5,401,600	5,209,080	192,520	24,666,247	26,948,514	△ 2,282,267
(2) 管理費支出	717,180	332,350	384,830	0	0	0	717,180	332,350	384,830
(3) 全国センター納付金支出	0	0	0	666,450	229,800	436,650	666,450	229,800	436,650
事業活動支出計	19,981,827	22,071,784	△ 2,089,957	6,068,050	5,438,880	629,170	26,049,877	27,510,664	△ 1,460,787
事業活動収支差額	△ 350,000	0	△ 350,000	0	0	0	△ 350,000	0	△ 350,000
II 投資活動収支の部									
1 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 投資活動支出	250,000	0	250,000	0	0	0	250,000	0	250,000
投資活動収支差額	△ 250,000	0	△ 250,000	0	0	0	△ 250,000	0	△ 250,000
III 財務活動収支の部									
1 財務活動収入	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000	0
2 財務活動支出	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	7,000,000	7,000,000	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出									
予備費支出	3,044,271	3,546,045	△ 501,774	1,988,200	1,862,545	125,655	5,032,471	5,408,590	△ 376,119
当期収支差額	△ 3,644,271	△ 3,546,045	△ 98,226	△ 1,988,200	△ 1,862,545	△ 125,655	△ 5,632,471	△ 5,408,590	△ 223,881
前期繰越収支差額	3,644,271	3,546,045	98,226	1,988,200	1,862,545	125,655	5,632,471	5,408,590	223,881
次期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H22.4.1現在）						
名称	財団法人岡山県愛染会		事務所の所在地	岡山市石岡町2番1号		
代表者	理事長 小倉 章吾		設立年月日	昭和32年6月14日		
基本財産	50,000千円	うち県出資金	0千円	県出資比率	0.0%	
役員	9人	職員	92人	決算時期	3月	
設立目的	<p>援護又は更生の措置を要する母子寡婦家庭に対し、その独立心を損なうことなく正常な社会人として生活ができるように援助すること。</p>					
主な事業	<p>(1) 母子寡婦家庭等に対する福祉事業 (2) 母子寡婦家庭の雇用促進及び雇用の機会確保を行う事業 県からの受託事業： ・清掃業務（県庁、県民局等） ・ひとり親家庭支援センター事業 ・母子自立支援プログラム策定事業 (3) 母子寡婦家庭の生活に関する相談に应诉る事業 (4) その他目的達成に必要な事業</p>					

経営実績と財産の状況（単位：千円）						
	H17	H18	H19	H20	H21	H22（予算）
当期収入 A	419,331	288,586	281,151	275,043	219,427	195,636
うち県支出金 B	262,093	251,387	249,602	246,082	193,686	189,500
県支出金の割合（B/A）	62.5%	87.1%	88.8%	89.5%	88.3%	96.9%
当期支出 C	440,572	282,267	271,372	267,719	243,286	195,992
当期収支差額（A-C）	-21,241	6,319	9,779	7,324	-23,859	-356
総資産 D	332,720	342,108	347,680	355,533	327,480	
主なもの	現金預金	138,731	146,103	149,016	159,274	135,026
	投資有価証券	158,900	168,900	173,900	172,885	172,885
総負債 E	53,084	56,153	51,945	52,475	48,281	
正味財産 F=D-E	279,636	285,955	295,735	303,058	279,199	
うち基本金 G	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
内部留保（F-G）	229,636	235,955	245,735	253,058	229,199	
経営実績と財産の状況についての評価	<p>・県及び県関係機関・団体から清掃業務を受託するとともに、ひとり親家庭支援センター事業等を実施しており安定した経営がなされている。 また、内部留保があり、財政面での懸念はないものと考えられる。</p>					

役員職員の状況								
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	
役員	総数	8	9	9	9	9	9	
	常勤		2	3	2	2	2	1
		うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0
	非常勤		6	6	7	7	7	8
うち県職員		0	0	0	0	0	0	
職員	総数	129	113	111	107	96	92	
	常勤		88	83	78	76	69	68
		うち県派遣職員	0	0	0	0	0	0
	非常勤	41	30	33	31	27	24	

岡山県からの支出の状況（単位：千円）							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22（予算）	
県支出金（再掲）	262,093	251,387	249,602	246,082	193,686	189,500	
内訳	委託料	262,093	251,387	249,602	246,082	193,686	189,500
	補助金						
	短期貸付金						
その他	長期貸付金（年度末残高）						
	損失補償限度額						
	損失補償契約に係る債務残高						
	債務保証限度額						
債務保証契約に係る債務残高							

平成21年度 事業報告書

1. 清掃事業の概要

平成21年度の清掃事業については、前年12月に策定された「岡山県行財政構造改革大綱」に基づく清掃業務の縮小や組織再編に伴う施設の閉鎖、競争入札等を反映し、県庁舎及び県関係出先庁舎等の受託事業所数は58施設（前年度比8減）に、また委託料は206,212千円と前年度に比べて56,357千円の大幅減となった。

さらに、関連する事業外収入（保険事務手数料他）は2,104千円となり、その結果、収入総額は208,317千円と前年度比57,820千円の減収となった。

一方、支出については、総額で228,841千円となり、前年度に比べ34,926千円の減となった。

収入総額の減に比べ支出総額の減が少ないのは、人件費・福利厚生費が43,870千円減少した反面、その他の支出が8,944千円増加したためである。

この結果、21年度の経常収支は20,524千円の赤字であった。

2. 会議の開催

(1) 役員会の開催

- ① 第1回役員会を5月28日に開催、下記議題を付議し承認された。
 - ・ 平成20年度事業報告並びに収支決算について
- ② 第2回役員会を11月19日に開催、下記議題を付議し承認された。
 - ・ 平成21年度収支補正予算について
- ③ 第3回役員会を平成22年3月10日に開催、下記議題を付議し承認された。
 - ・ 平成22年度事業計画及び収支予算について
 - ・ 評議員・役員の選任等について

(2) 評議員会の開催

- ① 第1回評議員会を5月15日に開催、下記議題を諮問し異議なしとの答申があった。
 - ・ 平成20年度事業報告並びに収支決算について
- ② 第2回評議員会を平成22年2月26日に開催、下記議題を諮問し異議なしとの答申があった。
 - ・ 平成22年度事業計画及び収支予算について
 - ・ 役員の選任等について

(3) 監査

平成20年度の事業並びに会計に関する監査が5月12日、応本・江田両監事により実施され、すべて適正に処理されている旨の講評があった。

(4) 幹部会

常勤役員及び局長、部長による幹部会を、月例並びに必要なに応じ開催し、行事予定・人事・研修等について協議した。

(5) 班長連絡会議

5月14日と平成22年2月18日に班長連絡会議を開催し、定期清掃計画や効率的業務執行方法、新トイレ清掃手順の問題点等について検討協議を行い、勤務事業所の状況について意見交換を行った。

(6) 職員定例会議

毎週月曜日に事務所職員全員による定例会議を開催し、行事予定や連絡事項、懸案等の協議を行った。

3. 従業員研修の実施

(1) 基礎技術研修

新規採用者を対象に、採用時のⅠ期研修と採用1カ月後のⅡ期研修を随時実施した。

また、採用後1年未満の従業員に対し、8月5日に南部高等技術専門校でⅢ期研修を実施した。

(2) 資質向上研修

今年度は、常用・パート合同の研修会を7月25日から9月13日までの間に6回開催し、「勤務時間短縮に伴う効率的作業の進め方の座学」「新トイレ清掃手順の実務」等の内容により全従業員の知識・技能の向上を図るとともに、男性従業員に対しては、5月30日と10月4日に「草刈りの実務」研修を実施した。

4. 岡山県母子寡婦福祉連合会及び母子寡婦家庭等に対する援助協力

岡山県母子寡婦福祉連合会と情報交換や雇用確保等の連携強化を図ったほか、事業に対する助成を行った。

5. 母子寡婦家庭等に対する専門的な相談・指導の実施

(1) 母子寡婦家庭等に対して、アドバイザーによる専門的な相談・指導を行った。

また、県から委託を受けて運営している岡山県ひとり親家庭支援センターにおいて、就業支援員が就業自立相談や就業情報の提供等を行った。

- (2) 県から母子自立支援プログラム策定業務の委託を受け、児童扶養手当受給者を対象に、プログラム策定員がきめ細やかで継続的な自立就労支援を行うための計画書を策定した。

6. 無料職業紹介所の運営

岡山県ひとり親家庭支援センターの機能を強化するため、無料職業紹介所を運営し、職業紹介を実施した。

7. 就業支援セミナー

母子自立支援員の相談・指導業務に必要な知識・能力の向上を目的に、有益な情報等を提供する研修会を10月30日に開催した。

8. 従業員福利厚生事業

(1) 定期健康診断の受診

健康管理のため従業員に健康診断を受診させ、会が経費を助成した。

(2) 親睦旅行

- ・ 鳴門方面への日帰り旅行を5月16日に実施した。
- ・ 南九州方面への秋季旅行を10月10日～12日に実施した。

(3) 永年勤続者表彰

永年勤続者の労苦に報い功績を称えるため、表彰式を11月26日に実施した。

(4) 生活資金の低利融資

従業員の生活安定に資するため、低利の融資を実施した。

貸借対照表 総括表

平成22年3月31日現在

(単位：円)

項 目	一 般 会 計	事業推進特別会計	退職金特別会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	72,463,606	10,154,657	2,407,443	85,025,706
未収入金	18,658,034	0	0	18,658,034
短期貸付金	0	280,000	0	280,000
立替金	409,120	0	0	409,120
預け金	0	0	0	0
貸倒引当金	△129,859	△0	△0	△129,859
流動資産合計	91,400,901	10,434,657	2,407,443	104,243,001
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産引当預金	50,000,000	0	0	50,000,000
基本財産合計	50,000,000	0	0	50,000,000
(2) 特定資産				
特定資産合計	0	0	0	0
(3) その他固定資産				
車両運搬具	135,740	0	0	135,740
工具・器具・備品	150,510	0	0	150,510
電話加入権	66,000	0	0	66,000
投資有価証券	10,900,000	148,985,000	13,000,000	172,885,000
その他固定資産合計	11,252,250	148,985,000	13,000,000	173,237,250
固定資産合計	61,252,250	148,985,000	13,000,000	223,237,250
資産合計	152,653,151	159,419,657	15,407,443	327,480,251
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払費用	17,090,137	258,068	0	17,348,205
未払法人税等	28,662,072	0	0	28,662,072
未払消費税等	2,146,700	124,200	0	2,270,900
流動負債合計	47,898,909	382,268	0	48,281,177
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	47,898,909	382,268	0	48,281,177
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	50,000,000	0	0	50,000,000
指定正味財産合計	50,000,000	0	0	50,000,000
2. 一般正味財産	54,754,242	159,037,389	15,407,443	229,199,074
正味財産合計	104,754,242	159,037,389	15,407,443	279,199,074
負債及び正味財産合計	152,653,151	159,419,657	15,407,443	327,480,251

正味財産増減計算書総括表

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位：円)

項 目	一 般 会 計	事業推進特別会計	退職金特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	195,657	0	0	195,657
事業収益	206,212,647	3,318,008	701,604	210,232,259
雑収益	1,908,748	2,930,182	496	4,839,426
他会計からの繰入額			4,000,000	4,000,000
経常収益合計	208,317,052	6,248,190	4,702,100	219,267,342
(2) 経常費用				
事業費	191,613,113	3,848,149	76,115	195,537,377
管理費	21,776,365	403,700	0	22,180,065
従業員退職金	0	0	5,883,428	5,883,428
減価償却費	150,547	0	0	150,547
引当金繰入額	129,859	0	0	129,859
役員退職金	15,172,000	0	0	15,172,000
他会計への繰出額		4,000,000		4,000,000
経常費用合計	228,841,884	8,251,849	5,959,543	243,053,276
当期経常増減額	△20,524,832	△2,003,659	△1,257,443	△23,785,934
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
その他の経常外収益	0	0	0	0
引当金戻入額	159,716	0	0	159,716
経常外収益合計	159,716	0	0	159,716
(2) 経常外費用				
その他の経常外費用	0	232,899	0	232,899
経常外費用合計	0	232,899	0	232,899
当期経常外増減額	159,716	△232,899	0	△73,183
税引前当期一般正味財産増減額	△20,365,116	△2,236,558	△1,257,443	△23,859,117
当期一般正味財産増減額	△20,365,116	△2,236,558	△1,257,443	△23,859,117
一般正味財産期首残高	75,119,358	161,273,947	16,664,886	253,058,191
一般正味財産期末残高	54,754,242	159,037,389	15,407,443	229,199,074
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	0	0	50,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000	0	0	50,000,000
III 正味財産期末残高	104,754,242	159,037,389	15,407,443	279,199,074

平成22年度事業計画書

財団法人岡山県愛染会

本会の運営を効率的且つ円滑にし、その効果を高めるため、平成22年度においては、次の事業を実施する。

1. 会議

- 1) 役員会の開催 年4～5回
- 2) 評議員会の開催 年2～3回
- 3) 監査会の開催 年1回
- 4) 職員例会の開催 週1回
- 5) 班長連絡会の開催 年2回
- 6) アドバイザー等連絡会の開催 年1回

2. 清掃業務と母子寡婦家庭等の雇用の確保

会設立の趣旨に従い、援護または更生の支援を要する母子、寡婦家庭及び高齢の婦人などを主として雇用し、県庁舎及び県関係出先庁舎などの清掃、その他の事業を実施する。

3. ひとり親家庭支援センター事業等の実施

- 1) ひとり親家庭支援員による情報提供、就業相談、企業訪問等による就業・自立支援
- 2) 就業支援セミナーの開催
- 3) 母子自立支援プログラムの策定

4. 新公益法人への移行の準備

5. 無料職業紹介事業の実施

6. 岡山県母子寡婦福祉連合会及び母子寡婦家庭等に対する援助協力

- 1) 岡山県母子寡婦福祉連合会と情報交換、雇用確保等の連携強化
- 2) 岡山県母子寡婦福祉連合会が行う事業に対する助成
- 3) 母子寡婦家庭等に対する専門的な相談、指導

7. 従業員研修会の開催

1) 基礎研修

新規採用者を対象に採用の都度、清掃の基礎技術の習得と従業員としての心構えを習得させるため 1~2 日間研修を実施し、更に 1 年以内に合同で新人研修を実施する。

2) 資質向上訓練

全従業員を対象にマナー、知識、技術等のレベル向上のため研修を実施する。

3) 特別研修

理事長が指定した従業員を対象に、ビルクリーニング技能士の資格取得や新技術習得等のための研修を随時実施する。

8. 清掃業務推進に必要な指導監督者育成のための講習会の受講

9. 従業員のための福利厚生事業の実施

1) 定期健診の受診

2) 永年勤続者表彰

3) 親睦旅行

4) 会報の発行

5) 生活資金の低利融資

平成22年度収支予算書（一般会計）

財団法人岡山県愛染会

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	前年度補正後予算額	比較・増減	摘 要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1)基本財産運用収入	120	120	0	
(2)事業収入	186,000	206,266	△20,266	
(3)特別収入	1,290	2,016	△726	
①受取利息収入	60	60	0	
②外国債券利息収入	580	580	0	
③貸倒引当金戻入	250	250	0	
④雑収入	400	1,126	△726	
事業活動収入計	187,410	208,402	△20,992	
2 事業活動支出				
(1)事業費支出	165,400	193,560	△28,160	
①給与手当	103,000	120,000	△17,000	
②賞与	23,700	27,500	△3,800	
③人材派遣費	200	200	0	
④厚生諸費	25,750	29,900	△4,150	
⑤研修費	300	300	0	
⑥会議費	100	100	0	
⑦旅費交通費	1,000	1,100	△100	
⑧通信運搬費	200	200	0	
⑨消耗品費	4,000	5,000	△1,000	
⑩備品費	800	1,000	△200	
⑪修繕費	300	500	△200	
⑫被服費	800	1,000	△200	
⑬光熱水費	500	500	0	
⑭地代家賃費	600	510	90	
⑮保険料	600	600	0	
⑯外注費	3,000	4,200	△1,200	

⑰減価償却費	200	200	0
⑱貸倒引当金繰入	250	250	0
⑰事業雑費	100	500	△400
(2) 役員費	752	16,052	△15,300
①費用弁償	352	352	0
②会議費	300	300	0
③退職給付支出	100	15,400	△15,300
(3) 管理費	21,240	27,570	△6,330
①報酬・給料	11,000	15,500	△4,500
②賞与	2,530	2,700	△170
③厚生諸費	2,750	3,000	△250
④会議費	50	50	0
⑤旅費交通費	300	500	△200
⑥通信運搬費	800	800	0
⑦消耗品費	800	850	△50
⑧備品費	300	500	△200
⑨修繕費	300	300	0
⑩印刷製本費	300	300	0
⑪光熱水費	200	200	0
⑫地代家賃費	1,400	1,360	40
⑬保険料	100	100	0
⑭寄付金支出	10	10	0
⑮租税公課	100	100	0
⑯雑費	300	1,300	△1,000
事業活動支出計	187,392	237,182	△49,790
事業活動収支差額	18	△28,780	28,798
Ⅱ投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ財務活動収支の部			
I 財務活動収入	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 他会計へ振替額			

1 他会計振替額	0	0	0	
V予備費支出	0	0	0	
I 当期収支差額	18	△28,780	28,798	
2 前期繰越収支差額	46,339	75,119	△28,780	
3 次期繰越収支差額	46,357	46,339	18	

(注) この予算は全般を通じて流用できるものとする。

平成22年度収支予算書（公益事業特別会計）

財団法人岡山県愛染会

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	前年度補正後予算額	比較・増減	摘 要
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
（1）ひとり親家庭支援センター事業収入	3,500	3,483	17	
① センター事業受託収入	3,500	3,483	17	
（2）雑収入	2,025	2,545	△520	
① 受取利息収入	20	20	0	
② 外国債券利息	2,000	2,520	△520	
③ 雑収入	5	5	0	
（3）貸付金収入	1,000	1,000	0	
① 貸付金償還金	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	6,525	7,028	△503	
2 事業活動支出				
（1）支援センター事業費	3,500	3,483	17	
① 給料手当	2,300	2,289	11	
② 厚生諸費	378	328	50	
③ 謝金	30	30	0	
④ 旅費交通費	60	65	△5	
⑤ 通信運搬費	120	123	△3	
⑥ 消耗品費	65	65	0	
⑦ 印刷製本費	70	71	△1	
⑧ 地代家賃費	332	332	0	
⑨ 雑費	145	180	△35	
（2）管理費	800	1,400	△600	
① 役員報酬	400	400	0	
② 謝金	100	200	△100	
③ 会議費	100	100	0	
④ 旅費交通費	100	200	△100	
⑤ 事務雑費	100	500	△400	
（3）助成費	650	650	0	

① 事業助成費	650	650	0
(4) 貸付金	1,000	1,000	0
① 貸付金	1,000	1,000	0
(5) 他会計への貸し付け	1,000	4,000	△3,000
事業活動支出計	6,950	10,533	△3,583
事業活動収支差額	△425	△3,505	3,080
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 他会計振替額	0	0	0
V 予備費支出	0	0	0
1 当期収支差額	△425	△3,505	3,080
2 前期繰越収支差額	157,769	161,274	△3,505
3 次期繰越収支差額	157,344	157,769	△425

(注) この予算は全般を通じて流用できるものとする。

平成22年度収支予算書（退職金特別会計）

財団法人岡山県愛染会

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度補正後予算額	比較・増減	摘 要
I 事業活動収支の部				
1、事業活動収入				
(1) 財産運用収入	701	701	0	
①受取利息収入	1	1	0	
②外国債券利息収入	700	700	0	
(2)他会計からの借り入れ	1,000	4,000	△3,000	
事業活動収入計	1,701	4,701	△3,000	
2、事業活動支出				
(1) 退職金	1,650	7,100	△5,450	
① 退職金給付支出	1,600	7,000	△5,400	
② 支払利息	50	100	△50	
事業活動支出計	1,650	7,100	△5,450	
事業活動収支差額	51	△2,399	2,450	
II 予備費支出	0	0	0	
1 当期収支差額	51	△2,399	2,450	
2 前期繰越収支差額	14,265	16,664	△2,399	
3 次期繰越収支差額	14,316	14,265	51	

(注) この予算は全般を通じて流用できるものとする。

経営状況等の概況（県外郭団体）

団体の基本情報（H22.4.1現在）					
名称	社会福祉法人 健康の森学園		事務所の所在地	新見市哲多町大野2034-5	
代表者	理事長 角田 泰作		設立年月日	平成3年3月27日	
基本財産	21,000千円	うち県出資金	21,000千円	県出資比率	100%
役員	8人	職員	26人	決算時期	3月
設立目的	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。				
主な事業	(1) 第一種社会福祉事業 ・岡山県健康の森学園障害者支援施設の指定管理 (2) 第二種社会福祉事業 ・障害福祉サービス事業 就労継続支援B型事業 （岡山県健康の森学園就労継続支援事業所の指定管理） 共同生活援助事業 （健康の森学園共同生活援助事業所の運営） 短期入所事業 （健康の森学園短期入所事業所の運営）				

経営実績と財産の状況（単位：千円）							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)	
当期収入 A	204,243	180,183	182,822	189,120	197,433	187,775	
うち県支出金 B	16,621	10,351	6,488	6,252	8,879	7,268	
県支出金の割合 (B/A)	8.1%	5.7%	3.5%	3.3%	4.5%	3.9%	
当期支出 C	202,981	193,086	180,664	184,864	185,700	186,179	
当期収支差額 (A-C)	1,262	-12,904	2,158	4,256	11,733	1,596	
総資産 D	287,879	271,722	275,581	288,010	300,086		
主なもの	現金預金	254,782	252,482	248,201	247,491		238,427
	投資有価証券						
	未収金	17,970	18,595	26,388	39,644		38,198
総負債 E	35,353	32,100	33,801	41,938	37,842		
正味財産 F=D-E	252,526	239,622	241,780	246,072	262,244		
うち基本金 G	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000		
内部留保 (F-G)	231,526	218,622	220,780	225,072	241,244		
経営実績と財産の状況についての評価	・ 固定的収入である自立支援給付費収入があり、また内部留保があるため、財政面での懸念はない。						

役員職員の状況							
		H17	H18	H19	H20	H21	H22
役員	総数	8	8	8	8	8	8
	常勤	1	1	1	1	1	1
		うち県派遣職員	0	0	0	0	0
	非常勤	7	7	7	7	7	7
うち県職員		2	2	2	2	2	2
職員	総数	27	27	26	26	26	26
	常勤	21	21	20	20	20	21
		うち県派遣職員	0	0	0	0	0
	非常勤	6	6	6	6	6	5

岡山県からの支出の状況（単位：千円）							
	H17	H18	H19	H20	H21	H22(予算)	
県支出金（再掲）	16,621	10,351	6,488	6,252	8,879	7,268	
内訳	委託料	16,227	10,351	6,134	6,174	6,279	7,268
	補助金	394	0	354	78	2,600	0
その他	短期貸付金						
	長期貸付金（年度末残高）						
	損失補償限度額						
	損失補償契約に係る債務残高						
	債務保証限度額						
債務保証契約に係る債務残高							

平成21年度社会福祉法人健康の森学園事業実績書

事業名	事業の概要	事業費 (単位：円)
知的障害者 授産施設 運営事業	<p>1. 知的障害者授産施設の管理・運営を受託し、和牛・鶏の飼育、果樹栽培、稲・野菜・花の栽培、炭焼き等の授産科目を実施した。</p> <p>2. 入所者の興味と意欲を引き出し、作業活動に適正に対応させていくため、授産科目の充実拡大を図るとともに、地域との積極的な交流活動を通じ、地域住民の理解と協力の輪を拡大した。</p> <p>(利用者48名、就職者3名)</p>	<p>【本部】 91,180</p> <p>【授産施設】 160,850,655</p>
グループ ホーム 運営事業	<p>利用者の積極的な就労を図るとともに、地域での生活を支援するため、5カ所(定員26名)を運営した。</p> <p>(利用者25名)</p>	<p>【グループホーム】 19,541,188</p>
障害児等療 育支援事業	<p>在宅障害児(者)の生活を支援するため、療育・相談体制の充実を図るとともに、各種福祉サービスの提供・調整を行った。</p>	<p>【センター】 5,217,102</p>

※概要の利用者及び就職者は、いずれもH22.3.31現在

貸借対照表 < 法人全体 >

平成22年3月31日現在

第5号様式

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	72,172,066	72,187,503	-15,437	流動負債	21,589,845	27,026,359	-5,436,514
現金預金	33,974,191	32,543,387	1,430,804	支払手形			
受取手形				買掛金			
売掛金				短期運営資金借入金			
有価証券				未払金	21,245,896	26,764,444	-5,518,548
商品・製品				預り金	343,949	261,915	82,034
仕掛品				前受金			
原材料				仮受金			
未収金	38,197,875	39,644,116	-1,446,241	その他の流動負債			
立替金				固定負債	16,252,340	14,947,352	1,304,988
前払金				退職給与引当金	16,252,340	14,947,352	1,304,988
短期貸付金				その他の固定負債			
仮払金				負債の部合計	37,842,185	41,973,711	-4,131,526
その他の流動資産				純資産の部			
固定資産	227,913,912	215,822,018	12,091,894	基本金	21,000,000	21,000,000	0
基本財産	21,000,000	21,000,000	0	基本財産	10,000,000	10,000,000	0
基本財産特定預金	10,000,000	10,000,000	0	運用財産	11,000,000	11,000,000	0
運用財産特定預金	11,000,000	11,000,000	0	国庫補助金等特別積立金	4,474,875		4,474,875
その他の固定資産	206,913,912	194,822,018	12,091,894	国庫補助金等特別積立金	4,474,875		4,474,875
建物	22,842,493		22,842,493	その他の積立金	167,200,000	179,000,000	-11,800,000
機械及び装置	118,462	160,922	-42,460	人件費積立金	9,700,000	5,700,000	4,000,000
器具及び備品	316,749	402,447	-85,698	修繕費積立金	900,000	200,000	700,000
車両運搬費	107,428	205,624	-98,196	備品等購入積立金	900,000	200,000	700,000
生物	0	29,233	-29,233	施設整備等積立金	1,100,000	400,000	700,000
権利	76,440	76,440	0	移行時特別積立金	154,000,000	172,500,000	-18,500,000
人件費積立預金	9,700,000	5,700,000	4,000,000	工賃平均積立金	300,000		300,000
修繕費積立預金	900,000	200,000	700,000	備品等購入積立金(特)	300,000		300,000
備品等購入積立預金	900,000	200,000	700,000	次期繰越活動収支差額	69,568,918	46,035,810	23,533,108
施設整備等積立預金	1,100,000	400,000	700,000	次期繰越活動収支差額	69,568,918	46,035,810	23,533,108
移行時特別積立預金	154,000,000	172,500,000	-18,500,000	(うち当期活動収支差額)	11,733,108	4,255,614	7,477,494
県共済制度退職金預け金	16,252,340	14,947,352	1,304,988	純資産の部合計	262,243,793	246,035,810	16,207,983
工賃平均積立預金	300,000		300,000	負債及び純資産の部合計	300,085,978	288,009,521	12,076,457
備品等購入積立預金(特)	300,000		300,000				
資産の部合計	300,085,978	288,009,521	12,076,457				

脚注

- 1 減価償却費の累計額 2,468,533円
- 2 減価償却の方法 定額法
- 3 グループホームすずらんハイツA棟・B棟改装工事の為、移行時特別積立預金を取り崩した。
- 4 すずらんハイツA棟改装工事に伴い、岡山県障害者就労訓練設備等整備事業補助金4,500,000円の交付を受けた。

事業活動収支計算書<法人全体>

(自)平成21年4月1日 (至)平成22年3月31日

第3号様式

		合計	授産施設会計	一般会計	
授産事業活動収支の部	収入	授産事業収入	16,014,354	16,014,354	
		引当金戻入	0		
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0		
		授産事業活動収入計(1)	16,014,354	16,014,354	
	支出	授産事業支出	15,907,309	15,907,309	
		減価償却費	143,490	143,490	
		徴収不能額	0		
	引当金繰入	0			
	たな卸資産増減額	0			
	授産事業活動支出計(2)	16,050,799	16,050,799		
	授産事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	-36,445	-36,445		
福祉事業活動収支の部	収入	運営費収入	5,154,420	15,900	5,138,520
		私的契約利用料収入	1,322,550	1,322,550	
		自立支援費等収入	136,863,400	136,863,400	
		利用料収入	19,693,210	59,200	19,634,010
		経常経費補助金収入	8,958,737	8,880,637	78,100
		寄附金収入	50,000	50,000	
		雑収入	4,425,881	4,425,881	
		引当金戻入	0	0	
		福祉事業活動収入計(4)	176,468,198	151,617,568	24,850,630
	支出	人件費支出	110,701,190	96,116,250	14,584,940
		事務費支出	26,543,480	16,370,130	10,173,350
		事業費支出	26,309,319	26,309,319	
		減価償却費	211,116	211,116	
		徴収不能額	0		
	引当金繰入	1,304,988	1,304,988		
	福祉事業活動支出計(5)	165,070,093	140,311,803	24,758,290	
	福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	11,398,105	11,305,765	92,340	
事業活動外収支の部	収入	受取利息配当金収入	375,556	372,983	2,573
		会計単位間繰入金収入	0		
		経理区分間繰入金収入	50,000	50,000	
		事業活動外収入計(7)	425,556	422,983	2,573
	支出	会計単位間繰入金支出	0		
		経理区分間繰入金支出	50,000	50,000	
		資産評価損	0		
	事業活動外支出計(8)	50,000	50,000	0	
	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	375,556	372,983	2,573	
	経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	11,737,216	11,642,303	94,913	
特別収支の部	収入	施設整備等補助金収入	4,500,000	4,500,000	
		施設整備等寄附金収入	0		
		固定資産売却益(売却収入)	0		
		国庫補助金等特別積立金取崩額	25,125	25,125	
	特別収入計(11)	4,525,125	4,525,125	0	
	支出	基本金組入額	0		
国庫補助金等特別積立金積立額		4,500,000	4,500,000		
	固定資産処分損	29,233	29,233		
	特別支出計(12)	4,529,233	4,529,233	0	
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	-4,108	-4,108	0	
	当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	11,733,108	11,638,195	94,913	
繰越活動収支差額の部		前期繰越活動収支差額(15)	46,035,810	42,511,389	3,524,421
		当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	57,768,918	54,149,584	3,619,334
		基本金取崩額(17)	0		
		基本金組入額(18)	0		
		その他の積立金取崩額(19)	18,500,000	18,500,000	
		その他の積立金積立額(20)	6,700,000	6,700,000	
	次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	69,568,918	65,949,584	3,619,334	

平成22年度社会福祉法人健康の森学園事業計画書

事業名	事業の概要	事業費 (単位：千円)
障害者 支援施設 運営事業	<p>1. 自立訓練（生活訓練） 食事や家事などの日常生活を送るために必要な能力を向上させるための支援の提供を行うとともに、軽作業をとおして体力の向上や責任感を養う。</p> <p>2. 就労移行支援 生産活動や、事業所等で作業や実習を受けたりしながら、就労に必要な知識及び能力を習得するとともに、求職活動の支援を行う。</p> <p>3. 施設入所支援 夜間や休日の食事・入浴などの支援を行う。 (新見市まなび広場補助金を含む)</p>	<p>【本部】 82</p> <p>【自立訓練】 43,011</p> <p>【就労移行支援】 37,405</p> <p>【施設入所支援】 50,279</p>
就労継続支 援事業所運 営事業	生産活動等の提供、就労に必要な知識及び能力の向上に必要な訓練等の支援を行う。	24,195
グルー プホ ーム 運 営 事 業	利用者の積極的な就労を図るとともに、地域での生活を支援するため、7カ所(定員38名)を運営する。	【グループホーム】 31,207

平成22年度 資金収支予算書

< 法人全体 >

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日

(単位:千円)

勘定科目			合計	障害者支援施設事業所			第二種社会福祉事業		
				本部	自立訓練事業	就労移行支援事業	施設入所支援事業	就労継続支援事業所	共同生活援助事業所
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	15,220		4,950	5,120		5,150	
		就労支援事業収入計(1)	15,220		4,950	5,120		5,150	
	支出	就労支援事業支出	14,440		4,840	5,010		4,590	
		減価償却費	180		60	60		60	
		積立預金積立支出	600		50	50		500	
		就労支援事業支出計(2)	15,220		4,950	5,120		5,150	
就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0		0	0		0		
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費収入	160,185	0	38,280	32,550	38,520	19,415	31,420
		私的契約利用料収入	940	0	0	0	940	0	0
		経常経費補助金収入	6,400	0	0	0	6,400	0	0
		寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0
		雑収入	4,150	0	0	0	4,150	0	0
		受取利息配当金収入	680	70	0	0	605	0	5
		会計単位間繰入金収入	0						
		経理区分間繰入金収入	200	200					
	福祉事業収入計(4)		172,555	270	38,280	32,550	50,615	19,415	31,425
	支出	人件費支出	104,930	0	32,201	25,765	15,790	16,785	14,389
		事務費支出	33,550	82	2,320	3,820	11,400	430	15,498
		事業費支出	26,170	0	3,540	2,700	18,100	1,830	0
		減価償却費	1,175				1,175		
		会計単位間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0
経理区分間繰入金支出		200	0	0	0	200	0	0	
福祉事業支出計(5)		166,025	82	38,061	32,285	46,665	19,045	29,887	
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		6,530	188	219	265	3,950	370	1,538	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0						
		施設整備等寄附金収入	0						
		固定資産売却収入	0						
	施設整備等収入計(7)		0	0	0	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0
		元入金支出	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(8)		0	0	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	0	0	0	0	
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0	
		その他の収入	0						
		財務収入計(10)	0	0	0	0	0	0	
	支出	積立預金積立支出	3,620	0	0	0	2,300	0	1,320
		その他の支出	1,314	0	0	0	1,314	0	0
		流動資産評価減等による資金減少額等	0	0	0	0	0	0	0
財務支出計(11)		4,934	0	0	0	3,614	0	1,320	
財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)		△ 4,934	0	0	0	△ 3,614	0	△ 1,320	
予備費(13)		1,596	188	219	265	336	370	218	
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		0	0	0	0	0	0	0	
前期末支払資金残高(15)		0	0	0	0	0	0	0	
当期末支払資金残高(14)+(15)		0	0	0	0	0	0	0	